

第5章
子ども・子育て支援に関する
自由意見

第5章 子ども・子育て支援に関する自由意見

1 就学前児童の保護者の自由意見

アンケート調査の自由意見内容を分類し、多い順に示した結果は下表のとおりです。

■抽出語件数

抽出語	公園	保育	子育て	仕事	児童館
件数	89	71	60	44	32

■就学前児童の保護者の自由意見

抽出語	件数	代表的な自由意見
公園	89	公園に遊具がほしいです。
		公園の遊具等をもっと小さい子でも遊べるものを置いてほしいです。木が生い茂っていて少し暗くこわいです。
		子どもが少なく、近くに公園もないので、外で気軽に遊べる場所がない。
		公園を増やしてほしい、遊具が古い。ボール遊びができる場所、サッカー、バスケットボール等
		公園のトイレはオムツを変えるスペースがほしいと思うことがあった。
保育	71	病児保育が稲美町にもほしい。現在町外を利用しており、金額的にも距離的にもきびしい。
		障がいを持っている子どもを預けられる施設がない。町外の保育施設を利用しているからかもしれませんが、情報の集め方がわからない。
		一時保育を利用するにあたって毎日でも利用できるようにしてほしいです。預ける時間に制限があってもいいので毎日利用できるようにしてほしいです。
		認定こども園を作してほしい。又は、幼稚園に通いながらも、働けるように、預かり保育を夏休みなどの長期休暇にも実施してほしい。
		幼稚園が一部3年保育となっていると思いますが、増やして頂けると助かります。
子育て	60	子育てに関する情報を、もっとネット・ホームページでわかりやすく表示して欲しい。文書や、紙で手渡しをされても長時間保管できないから、タブレットや、携帯に保存していきたい。
		子育てに関する情報提供のフローを構築すべきと考えます。保健師さんが新生児訪問して下さる際など、これらの事業があることを書面と口頭でお聞きすることができれば、知らなかったという母親を減らすことができると思います。ご検討いただけますと幸いです。
		子どもが近所に少ないので不安。子育て世帯が稲美町に帰ってくるメリットが少ないので、そこら辺の制度を充実させてほしい。
		子育て行事が、平日の昼間にあることが多く、フルタイムで働いていると、なかなか参加出来ない。月1日でもいいので、土・日・祝に行事を作ってもらえると参加しやすいと思います。
		今、現在娘が療育センターにかよってます。発達が遅れている方などの子育てをされてる方のお話ができる集まりもつってほしい。

<p>仕事</p>	<p>44</p>	<p>仕事の休日以外も、保育園に気楽に預けられるようにしてもらいたい。休みの日は、仕事の日にはできない家事などしたり、少しはゆっくりする時間をもちたい。</p> <p>保育園が入りづらい。もっと、保育園の定数を多くするなり、園を増やすなりしてほしい。仕事しているのに保育園に落ちた場合、仕事を辞めないといけないようになる。</p> <p>小児科（近くの）の受診時間が 18 時のところが多いため、仕事終わってからだと（職場が近くではないので）間に合わない。もう少し長いとありがたいです。</p> <p>通学路の安全確保ができず毎日迎えなのは仕事に支障があるので改善してほしい。</p> <p>学童保育に関して。早朝受け入れを可能にして欲しい。朝 7 時などに仕事へ行く親は子どもをどうしたらよいのでしょうか？もしくは、8 時受け入れを保護者引き渡しだけでなく、登校スタイルも保護者の責任のもと可能にってもらいたい。</p>
<p>児童館</p>	<p>32</p>	<p>児童館が遠い、もっと人が密集してるところにあると、子どもだけでも行きやすくなる。</p> <p>児童館の老朽化が気になる。お昼を食べられるスペースのある施設があればいいと何度も思ったことがある。</p> <p>児童館や支援センターで行事ごとのイベントを多くしてほしい。</p> <p>児童館の利用が、日曜日でも可能であればありがたいです。是非、ご検討して頂きたいです。</p> <p>児童館の駐車場が狭い。利用者が少なく、他児との交流が出来ない。</p>

2 小学生の保護者の自由意見

アンケート調査の自由意見内容を分類し、多い順に示した結果は下表のとおりです。

■抽出語件数

抽出語	公園	学校	仕事	子育て	整備
件数	80	43	35	34	27

■小学生の保護者の自由意見

抽出語	件数	代表的な自由意見
公園	80	公園の柵を高くしてほしい。
		本当に遊ばせる公園等がないのが不満。
		町内の公園の遊具が少ない。午前中に公園を利用しにくい。
		公園がありますが、昔からある公園で遊具も少なかったりするので、キレイにして増やしてほしいです。
		公園や広場はあるのにボール遊び禁止等、禁止されている事が多いなど感じます。
学校	43	給食が美味しいと家で話しをする。とてもありがたいです。アレルギー体質の為、給食での学校との連携体制が整っているのが安心している。良く子ども達の事を考えて下さっているのが感謝しています。
		学校の図書館も新しい本や家にはない本を興味深く読む事ができている。
		子どものランドセルの荷物が重すぎる。教科書等、学校に置いて帰れるようになるか、デジタル教科書になればいいのに。
		小学校の教室にもっと早くクーラーを設置してほしいです。明らかに中学生より体力面で劣っているのに後回しになるというのは納得できないし、命に関わると思います。昨年、暑さで学校で気分が悪くなったと子どもがいていた日が何日もあり、とても心配です。
		小・中学校の不登校児童が通える施設やサポートがあればいいと思う。
仕事	35	フルタイムで働く場合、保育園。学童の開園時間が遅いため仕事に間に合わない。
		日中、仕事しているので、長期休みの時（夏休み、冬休み、春休み）子ども1人で留守番になってしまう。児童クラブのように費用を出して、子どもをみてもらえる所があれば助かる人は多いと思う。女性の社会進出を進める上でも必要なサポートかと思う。
		行事や入学前の健康診断の日程等仕事を休んで参加しないといけない事は年間予定表として知らせてもらえたり、それが無理でも前月などではなく早めにお知らせしてほしいです。
		他の市町村に比べ子ども会やPTAの仕事が多いように思います。
		経済的な面で、そろそろ仕事を始めたいと思っているけれど、学童の時間が8時からという点と、天満は人数が多く、入れなかったり、天満南に送られて知っている友達のいない所へ行って子どもが不安な思いをするのではないかという点で、悩んでいます。留守番させるのは少々不安ですので、子ども達が自力で通える自習室兼遊び場のような施設があればいいのになと思います。

子育て	34	<p>子育てサークル（未就学）の頃は、予約していた施設の日時を後から予約にきた老人サークルや町の行事に変更させられたりと、「子どもく老人」の町の体制に不満を抱いていました。小さな子どもを安心して遊ばせられる活動にもっと力を入れてほしい。</p>
		<p>なかなか親族と一緒にいると免除されないというのが現実で、シングルマザーで子育てや生活をしていくのは難しく、相談もなかなかしにくいというのがあります。何をどう相談すればいいのかもわかりづらく、しやすい環境を作っていただきたいなと思います。教育面でも負担は大きいので。</p>
		<p>稲美町は、高齢者が多いので、やはり高齢者中心の町づくりになっている。子育てするには住みにくい町のような気がします。</p>
		<p>他の地域に比べると子育てしやすい町だと感じるが、子育ての情報がすべて入手できているわけではない。何年か経ってこんなことしていたのかと思うことがある。ホームページで確認してくださいといわれることがあるが、インターネットの環境が常に整っているわけではないので、すべて手軽に情報を入手できていない。</p>
整備	27	<p>町は子育て支援にもっと予算を割くべき。働く世代を受け入れる体制が充実してこそ町の発展がある。もっと実感できる還元をしてほしい。</p>
		<p>放課後等、子どもが安心して集まって遊べる場所の整備を行ってほしい。</p>
		<p>歩道の整備が出来ていないので、事故が起こる危険がある。自転車用道路が欲しい。</p>
		<p>通学路の整備をしてほしい。歩道が少ない。横断歩道など。</p>
		<p>道が狭かったり歩道がなかったり、子どもだけで出かけるには不安が多い。安心して通れる道の整備をお願いしたい。</p>
<p>公園や広場の遊具の充実と整備をお願いします。またお手洗いや洋式にしてほしいです。</p>		

資料編

資料編

1 就学前児童の調査票

就学前児童の保護者の方へ


稲美町子ども・子育て支援に関するアンケート調査

皆さまは、平素より町行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
稲美町では、平成27年3月に「稲美町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してまいりました。
このたび、同計画の取組を検証するとともに、次期計画策定に向けて、市民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態、ご意見・ご要望などを把握するため、アンケート調査を実施することとなりました。
ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。
お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月
稲美町健康福祉部こども課

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が記入してください。（無記名ですべて、住所・氏名の記入は必要ありません。）
- ご回答は、選択肢に○をつけてお返しいただく場合、数字などを記入していただく場合があります。
- 設問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後に() 内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間を記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時～18時）で記入してください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、平成31年2月4日(月)までにご返願ください。



【この調査に関する問合せ先】
〒675-1115
加古郡稲美町国岡1丁目1番地
稲美町健康福祉部こども課 児童福祉係
TEL: 079-492-9155
FAX: 079-492-9030

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)
この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）

保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）

認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（小学校区）はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 加古	2. 母里	3. 天満
4. 天満南	5. 天満東	

1

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。（□内に数字でご記入ください）
平成 □ □ 年 □ □ 月 生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にやっているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父	5. その他 ()
----------	---------	---------	---------	------------

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ 問6-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ 問6-2へ
5. いずれもない	

問6-1 問6で「1.」または「2.」に○をつけた方うかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大き心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大き心配である
4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることがお苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

2

問6-2 問6で「3.」または「4.」に○をつけた方うかがいます。友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大き心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大き心配である
4. 自分たちの親の立場として、負担をかけていることがお苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○） ※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください。

選択肢	母親	父親
1. フルタイムで就労している	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等で就労している	3	3
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

問7-1 問7で「1.」～「4.」に○をつけた方うかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」をお答えください。（□内に数字でご記入ください） ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多い日数についてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

選択肢	母親	父親
1 週当たり □ 日程度	1日当たり □ 時間程度	
2 週当たり □ 日程度	1日当たり □ 時間程度	

問8 問7で「3.」または「4.」に○をつけた方うかがいます。 ⇒ 該当し441名後、問10へフルタイムへの転換希望はありますか。（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○）

選択肢	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

3

問9 問7で「5」または「6」に○をつけた方うかがいます。⇒ 該当し4/5/6/7/8/9/10へ就労したいという希望がありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 用職

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい

3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1週当たり 日程度 1日当たり 時間程度

(2) 父職

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい

3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1週当たり 日程度 1日当たり 時間程度

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問10-1に示した事業が含まれます。

問10 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 利用している ⇒ 問10-1へ 2. 利用していない ⇒ 問11へ

問10-1 問10-1～問10-3は、問10で「1」を利用しているに○をつけた方うかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)

2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)

3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)

4. 認定こども園(幼稚園と保育施設を併せ持つ施設)

5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)

6. 事業所外保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)

7. その他認可外の保育施設

8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)

9. その他()

4

問10-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
※1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字でご記入ください。※時間は、必ず(例)08時、18時のように24時間前でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間(時から 時まで)

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間(時から 時まで)

問10-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 市内 2. 市外(市町名:)

問11 すべての方うかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業(現在、稲美町で実施されていない事業も含む)はどれですか。(事業ごとにあてはまる番号1つに○)
※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかりますが、回答にあたっては、それぞれの事業が無償である場合も想定した上でお答えください。

教育・保育事業の内容	利用意向		
	利用料がかかっても利用したい	無償であれば利用したい	利用したいと思わない
①幼稚園：4・5歳児(通常の就園時間の利用)	1	2	3
②幼稚園：3歳児(通常の就園時間の利用)	1	2	3
③幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	1	2	3
④認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	1	2	3
⑤認定こども園(幼稚園と保育施設を併せ持つ施設)	1	2	3
⑥小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	1	2	3
⑦家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	1	2	3
⑧事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	1	2	3
⑨自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設)	1	2	3
⑩その他認可外の保育施設	1	2	3
⑪在宅型訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育する事業)	1	2	3
⑫ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	1	2	3
⑬その他()	1	2	3

5

問11-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 市内 2. 市外(市町名:)

問11-2 問11で1～3のいずれかの事業で「1」または「2」に○をつけ、かつ4～10のいずれかの事業にも「1」または「2」に○をつけた方うかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育も含めて)利用する機会を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「コスモス児童館」「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)
※おおよそその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

2. 利用していない

問13 問12のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)
※おおよそその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

2. すでに利用しているが、利用日数を増やしたい

1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

6

問14 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑦の事業のそれぞれあてはまる番号1つに○)
※利用したことがある方は、事業の満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

	「認知度・利用状況」				「満足度」※利用したことがある方			
	知らない	知っているが、利用したことはない	今後利用したい	利用したことがある	満足	まあ満足	やや不満	不満
①育児相談 ₀₁	1	2	3	4	1	2	3	4
②子育て相談 ₀₂	1	2	3	4	1	2	3	4
③幼稚園の園庭開放	1	2	3	4	1	2	3	4
④まちの子育てひろば ₀₄	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤子育て支援センター	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥コスモス児童館	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ファミリー・サポート・センター ₀₄	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧エンゼルヘルパー派遣事業 ₀₅	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨一時預かり ₀₆	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩子育て家庭サポートステイ ₀₇	1	2	3	4	1	2	3	4

※1「育児相談」…こども課(すぐ子育てサポートセンター含む)で保健師が実施(健康・育児等)
 ※2「子育て相談」…子育て支援センターで専門家に実施
 ※3「まちの子育てひろば」…就学前の親子が集える場、ボランティアなどにより市内施設で実施
 ※4「ファミリー・サポート・センター」…地域住民(サポート会員)による子ども一時預かりや送迎サービス事業
 ※5「エンゼルヘルパー派遣事業」…子育て家庭に対する子育て支援
 ※6「一時預かり」…市内保育所で実施
 ※7「子育て家庭サポートステイ」…児童福祉施設等で一定期間保育保護する事業

7

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）
 (1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○
 ※希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時、18時のように24時間制でご記入ください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

→ 利用したい時間帯 〇〇時から 〇〇時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

→ 利用したい時間帯 〇〇時から 〇〇時まで

問16 「幼稚園」を利用している方にかかいます。 → 利用していない方は、問17へ
 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（あてはまる番号1つに○）
 ※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時、18時のように24時間制でご記入ください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

→ 利用したい時間帯 〇〇時から 〇〇時まで

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
 (平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)**

問17 平日の定期的な教育・保育事業を利用している方（問10で「1」に○をつけた方）にかかいます。 → 利用していない方は、問18へ
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった → 問17-1へ 2. なかった → 問18へ

8

問17-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法はどれになりますか。（あてはまる番号すべてに○）
 ※それぞれ、おおよその日数も口内に数字でご記入ください。（平日制度の場合も1日と記入します。）

1年間の対応方法	日数
1. 父親が休んだ	〇 日
2. 母親が休んだ	〇 日
3. (両親を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	〇 日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	〇 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	〇 日
6. ベビーシッターを利用した	〇 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〇 日
8. その他 ()	〇 日

問17-2 問17-1で「1」「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
 (あてはまる番号1つに○)
 ※日数についても口内に数字でご記入ください。（1年間でお考えください）
 ※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 〇 日
 2. 利用したいとは思わない

宛名のお子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問18 宛名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通勤・不規則な就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。（あてはまる番号すべてに○）
 ※1年間のおおよその利用日数も口内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	〇 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の幼稚園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	〇 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	〇 日
4. ベビーシッター	〇 日
5. その他 ()	〇 日
6. 利用していない	〇 日

9

問19 宛名のお子さんについて、私用・親の通勤・不規則な就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると見えますか。利用希望の有無・日数をお答えください。
 (あてはまる番号・日数をすべてに○)
 ※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
① 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の買い物等)、リフレッシュ目的	〇	〇 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通勤 等	〇	〇 日
③ 不規則な就労	〇	〇 日
④ その他 ()	〇	〇 日

2. 利用する必要はない

問20 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを送り付けて家族以外にみてもらわなければならないことになりましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・日数をすべてに○)
 ※それぞれの回数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対応方法	年間日数
1. あった	〇 日
① (両親を含む) 親族・知人にみてもらった	〇 日
② 子育て家庭ショートステイを利用した (児童養護施設等一時的に子どもを保護する事業)	〇 日
③ 上記①以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	〇 日
④ 仕方なく子どもを同行させた	〇 日
⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〇 日
⑥ その他 ()	〇 日

2. なかった

10

宛名のお子さんが5歳以上の方に、小学校就学後の放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問24へ

問21 宛名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
 (例) 18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 〇 日 〇 日
2. 祖父祖母や友人・知人家	週 〇 日 〇 日
3. 習い事(スポーツクラブ、塾など)	週 〇 日 〇 日
4. コスモス児童館	週 〇 日 〇 日
5. 放課後子ども教室 ^{※1}	週 〇 日 〇 日
6. 放課後児童クラブ(学童保育) ^{※2}	週 〇 日 〇 日 一下校時から 〇 〇 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 〇 日 〇 日
8. その他(公民館、公園など)	週 〇 日 〇 日

※1「放課後子ども教室」…地域のみなさんの力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

※2「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により登校率にない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問22 宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
 (例) 18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 〇 日 〇 日
2. 祖父祖母や友人・知人家	週 〇 日 〇 日
3. 習い事(スポーツクラブ、塾など)	週 〇 日 〇 日
4. コスモス児童館	週 〇 日 〇 日
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 〇 日 〇 日 一下校時から 〇 〇 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 〇 日 〇 日
7. その他(公民館、公園など)	週 〇 日 〇 日

11

問23 問21または問22で「放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方がいます。宛名のお子さんについて、土曜日と夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)～(3)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時、18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	
3. 高学年(4～6年生)の間も利用したい	

(2) 長期の休暇期間中

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	
3. 高学年(4～6年生)の間も利用したい	

12

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問24 すべての方にうかがいます。宛名のお子さん生まれた後、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたが、(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)
※取得していない方は、下の表からその理由をご記入ください。
(母親、父親それぞれあてはまる番号すべてに○)

母親(1つに○)		父親(1つに○)	
1. 働いていなかった	⇒問25へ	1. 働いていなかった	⇒問25へ
2. 取得した(取得中である)	⇒問24-1へ	2. 取得した(取得中である)	⇒問24-1へ
3. 取得していない	⇒下の表へ	3. 取得していない	⇒下の表へ

取得していない理由：母親(すべてに○)		取得していない理由：父親(すべてに○)	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	
2. 仕事が忙しかった		2. 仕事で忙しかった	
3. (産後)仕事に早く復帰したかった		3. 仕事に戻るのが遅れそうだった	
4. 仕事に戻るのに遅れそうだった		4. 昇給・昇格などが遅れそうだった	
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった		5. 収入減となり、経済的に苦しくなる	
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる		6. 保育所などに預けることができた	
7. 保育所などに預けることができた		7. 配偶者が育児休業制度を利用した	
8. 配偶者が育児休業制度を利用した		8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった		9. 子育てや家事に専念するため退職した	
10. 子育てや家事に専念するため退職した		10. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)		11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		12. 育児休業を取得できることを知らなかった	
13. 育児休業を取得できることを知らなかった		13. その他()	
14. 産前産後の休暇(産前8週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した			
15. その他()			

13

問24で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。 ⇒該当し441府保、問25へ

問24-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたが、(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問24-2へ	1 1
2. 現在も育児休業中である	⇒問24-4へ	2 2
3. 育児休業中に退職した	⇒問25へ	3 3

問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問24-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1 1	
2. それ以外だった	2 2	

問24-3 育児休業からの職場復帰時は、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. 利用した	1 1	
2. 利用しなかった	2 2	

問24-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。 ⇒該当し441府保、問25へ

問24-4 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますが、または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(あてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1	
2. 1歳になる前に復帰したい	2 2	

14

稲美町における子育て環境についてうかがいます。

問25 すべての方にうかがいます。お住まいの地域における子育て環境について、どのように感じていますか。(①～⑤の項目それぞれあてはまる番号1つに○)

	よい	ふつう	悪い	わからない
①のびのびと遊べる場所の整備状況	1	2	3	4
②子育てに関する情報の入手のしやすさ	1	2	3	4
③子育てについての相談体制や窓口	1	2	3	4
④子どものための施設整備状況	1	2	3	4
⑤母子保健事業(乳幼児健診、保健指導など)	1	2	3	4
⑥地域における子育てへの理解や関心	1	2	3	4
⑦子育てに配慮された公共施設の整備状況	1	2	3	4
⑧その他()	1	2	3	4

問26 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
平成31年2月4日(月)までに郵便ポストへご投函ください。

15

2 小学生の調査票

小学生の保護者の方へ


稲美町子ども・子育て支援に関するアンケート調査

皆さまには、平素より町行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
稲美町では、平成27年3月に「稲美町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してまいりました。
このたび、同計画の取組を検証するとともに、中期計画策定に向けて、町民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態・ご意見・ご要望などを把握するため、アンケート調査を実施することとなりました。
ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。
お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月
稲美町健康福祉部こども課

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が記入してください。（無記名ですので、住所・氏名の記入は必要ありません。）
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 設問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時～18時）で記入してください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、平成31年2月4日（月）までにご返願ください。



【この調査に関する問合せ先】
〒675-1115
加古郡稲美町園岡1丁目1番地
稲美町健康福祉部 こども課 児童福祉係
TEL: 079-492-9155
FAX: 079-492-8030

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



稲美町
子ども・子育て支援事業計画
(5か年計画)

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（小学校区）はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 加古	2. 母里	3. 天端
4. 天満南	5. 天満東	

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください）

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
宛名のお子さんからみた関係をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

1

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父	5. その他（ ）
----------	---------	---------	---------	-----------

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ 問6-1へ
2. 緊急時もしくは用事の日に祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ 問6-2へ
4. 緊急時もしくは用事の日に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	⇒ 問7へ

問6-1 問6で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをもてもらっている状況についてお答えください。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親族の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他（ ）

問6-2 問6で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親族の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他（ ）

2

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○）
※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください。

選択肢	母親		父親	
	1	2	1	2
1. フルタイムで就労している				
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	1	1
3. パート・アルバイト等で就労している	3	3		
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5		
6. これまで就労したことがない	6	6		

問7-1 問7で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
（□内に数字をご記入ください）
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	1週当たり	日程度	1日当たり	時間程度
父親	1週当たり	日程度	1日当たり	時間程度

問8 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は、問10へ
フルタイムへの転換希望はありますか。（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○）

選択肢	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

3

問9 問7で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。 → 該当し441方、問10へ就労したいという希望がありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1週当たり 日程度 1日当たり 時間程度

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1週当たり 日程度 1日当たり 時間程度

4

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。 → 小学校4～6年生の方は、問11へ放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
(例) 18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅 日くらい

2. 祖父母宅や友人・知人宅 日くらい

3. 習い事(スポーツクラブ、塾など) 日くらい

4. コスモ児童館 日くらい

5. 放課後子ども教室^{※1} 日くらい

6. 放課後児童クラブ(学童保育)^{※2} 日くらい 一下校時から 時まで

7. ファミリー・サポート・センター 日くらい

8. その他(公民館、公園など) 日くらい

※1「放課後子ども教室」…地域の力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学童・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

※2「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと併設されています。保護者が就労等により家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の潤を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問11 すべての方にうかがいます。宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
(例) 18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅 日くらい

2. 祖父母宅や友人・知人宅 日くらい

3. 習い事(スポーツクラブ、塾など) 日くらい

4. コスモ児童館 日くらい

5. 放課後児童クラブ(学童保育) 日くらい 一下校時から 時まで

6. ファミリー・サポート・センター 日くらい

7. その他(公民館、公園など) 日くらい

5

問12 問10または問11で「放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と夏休み・冬休みなどの長期の休学期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1)～(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時、18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい

3. 高学年(4～6年生)の間は利用したい

→ 利用したい時間帯 時から 時まで

(2) 長期の休学期間中

1. 利用する必要はない

2. 低学年(1～3年生)の間は利用したい

3. 高学年(4～6年生)の間は利用したい

→ 利用したい時間帯 時から 時まで

6

稲美町における子育て環境についてうかがいます。


問13 すべての方にうかがいます。お住まいの地域における子育て環境について、どのように感じていますか。
(①～⑧の項目それぞれあてはまる番号1つに○)

	よい	ふつう	悪い	わからない
①のびのびと遊べる場所の整備状況	1	2	3	4
②子育てに関する情報の入手のしやすさ	1	2	3	4
③子育てについての相談体制や窓口	1	2	3	4
④子どものための施設の整備状況	1	2	3	4
⑤母子保健事業(乳幼児健診、保健指導など)	1	2	3	4
⑥地域における子育てへの理解や関心	1	2	3	4
⑦子育てに配慮された公共施設の整備状況	1	2	3	4
⑧その他()	1	2	3	4

問14 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
平成31年2月4日(月)までに郵便ポストへご投函ください。

7



第二期稲美町
子ども・子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

発行日 平成31年3月

発行者 健康福祉部 こども課 児童福祉係

住 所 〒675-1115 兵庫県加古郡稲美町国岡一丁目1番地

TEL 079-492-1212

FAX 079-492-5162

URL <http://www.town.hyogo-inami.lg.jp/>

